



大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター 急性期ゲノムプロジェクト

Occonomix Project

Osaka University Critical Care Consortium Novel Omix Project

網羅的生体分子情報に基づいた 急性期重症患者の新規分子病態解明

- 近年、遺伝子発現(DNA、RNA)や遺伝子産生物(蛋白、代謝産物)を網羅的に評価し、それらの分子生物学的情報に基づいて新たな病態を解明することが可能となってきた。
- 目的は生体試料を用いた包括的分子生物学的情報(遺伝子発現、遺伝子産生物)に基づいて、重症患者の新規病態を解明することである。

